

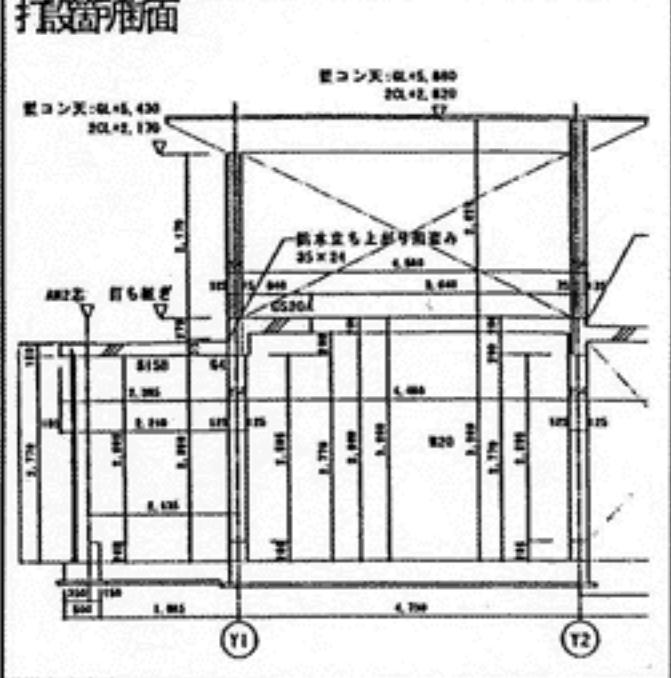
1998/9/26

コンクリート打設計画書・実施記録書

工事名称	[REDACTED]				打設箇所 2F 壁					
------	------------	--	--	--	-----------	--	--	--	--	--

誘条件	種類	2F壁	間隔	21	刃ガ	18	間	25	容	4.5 ± 1.5
-----	----	-----	----	----	----	----	---	----	---	-----------

打設日	予定	H10年 9月 29日	天	気温	max					
	実施	H10年 9月 日	候		min					



供試体採取本数 (配合ごと)								
			計 画		実 施			
			個	個	計	個	個	計
標準	7日	3		3				
標準	28日	3		3				
現水	7日	3		3				
現水	28日	3		3				
型枠型用		3		3				

打設人員配置	打設状況
--------	------

実施当日の 総指揮者名	[REDACTED]	作業内容	計 画	実 施		
担当現職職員名	[REDACTED]	打設開始	時刻	時刻		
職 種	作業員数		開始	10:00	37.2m3	再開
	計 画	実 施				
ポンプ要員	2					
突き締め工	2		終了	12:00		
タタキ工	1		均終了	15:00		
パイプレータ 工	2		片終了	16:30		
均し工	1		ポンプ車台数	1台		
左官工	1		パイプレーター	2台		

型 枠 工	1	(備考) 01. テストピース採取は筒先とし、検査後打設開始する事。 02. 塩化物量の測定はカンプにて行う。箱の中の換算表とロット番号が一致するうえで、工事監理者に見せる事。 03. 生コン打設に当たって、ミキサー車到着後ポンプ車に流し込む前に1度ミキサーをぐりぐり回す事。 04. ポンプ車からのモルタルは躯体に打ち込まない事。 05. 配置計画は別図による。
鉄 筋 工	1	
電 工	1	
配 官 工	1	
計	13	